

鶏舎内の監視を適度な飼育環境を維持させる『鶏舎の見回りサポート』

■ 課題

鶏舎では温度変化、二酸化炭素濃度、餌の補給と養鶏の飼育管理は四六時中目が離せません。また、鶏舎内の換気が悪いと病気になりやすく、作業者の身体へも影響を及ぼす事があります。養鶏業者は減少傾向ですが、養鶏数の規模は拡大傾向にある為、作業者の負担は増え続けています。

■ 概要・期待効果

温湿度センサーや CO2 濃度センサーで鶏舎内を監視、カメラを設置する事で鶏舎内に異常が起きていないか遠隔監視。温度の状況によっては空調設備の稼働、餌の残量を見て給餌制御に用いることもできます。様々なセンサデータを集める事で経験に頼るだけでなく、分析し管理に役立て経験不足による負担軽減に期待がもてます。

